

周西幼稚園 地域説明会

以下の意見は、周西幼稚園保護者及び地域説明会での内容の概要をまとめたものです。取りまとめ上、趣旨を損なわない範囲で意見を要約させていただきました。また、同様の項目に関しては、まとめて掲載しています。

幼児教育・保育について	
質問・意見	市の見解
認定こども園とはどういうものなのか。	認定こども園は、0歳から5歳の就学前のお子さんが対象となる施設です。3歳未満は保育、3歳以上は保育と教育の両面を行うものです。3歳以上の子どもは概ね、9時から14時までは幼稚園と同様の教育を受け、それ以外の時間は保育園と同様の保育を行い、幼稚園と保育園が融合したものとなります。
人見保育園が認定こども園として開園するまでは、私立に行くことになるのか。	基本的には、幼児教育を求める場合には私立幼稚園に通園いただくこととなります。教育委員会内に相談窓口を設置し、私立幼稚園の就園できないケースなどにおいて、関係機関と連携を図りながら、対応してまいります。
現在、働いている保護者は保育園は必要であるが、保育料に関係なく、公立での幼児教育を求める保護者も存在しており、その方々が周西幼稚園に来ている。周西幼稚園の存続について見直すことはできないか。	周西幼稚園を存続して欲しいという保護者の方々の思いは十分に理解しております。しかし、現在少子化の影響により子どもの数は減少していますが、保護者の就労によって保育園は待機児童がいるという現状になっており、全体的には幼児教育の需要は減少しております。民間の幼稚園も定員を満たしていない現状があります。今後も見据えた上で、働きながらも幼児教育を受けたいという需要もあり、総合的に判断し、認定こども園の方向としました。
幼児教育だけを望む保護者もいる中で、受け入れ人数の枠が少ないのではないのか。	これまで保護者の就労状況やニーズなど踏まえ、様々な方向性を検討してきました。その中で、公立としての役割として、幼児教育を継承すること、セーフティネットとしての役割を果たすことが必要であると考えております。
受け入れ人数や受け入れの年齢については、決まっているのか。	今回はセーフティネットとしての幼稚園を残すことを基本としており、パイロット的に始めるものです。市内には保育園の待機児童がいる現状から、受け入れの人数は若干名と考えております。また、受け入れの年齢については今後検討してまいります。現在のところ周西幼稚園と同じ4歳児からを想定しています。
保育園は受け入れが厳しい状況がある。こども園となった場合、保育園枠はそのまま、さらに幼稚園の枠が加わるのか。	現在の施設を活用するので、その範囲の中で幼稚園の枠、保育園の枠を決めますので、法定範囲内になります。
一人の子どもに対して必要な施設の面積というものが決まっていると思うが、大丈夫か。	また、今回の幼稚園枠は、セーフティネットとしての位置づけであり、各年齢若干名を考えております。
幼稚園の受け入れの枠を増やして欲しい。	現在は、幼児教育と保育の融合という初の取り組みとなり、パイロット的な取り組みとして捉えております。今後はこども園の実績を積み重ね、市民の声が高まれば、検討してまいりたいと考えております。
人見保育園の園庭は狭いので、周西幼稚園のようなのびのびとした教育はできないのではないのか。	園庭の広さはほぼ周西幼稚園と同じです。園舎も比較的新しく、市内でも一番広い施設です。
周西幼稚園は、給食をみんなで食べるということによる教育面のよさがあったが、こども園になるとなくなってしまわないのか。	現在も保育園の施設内で調理を行い、子どもたちに提供をしております。同じ場所で、同じものを食べて、同じような学びができます。
通常は保育を必要としないが、場合によっては保育を必要とする場合に預かってもらうことは可能なのか。	幼児教育を求める保護者にも、預かり保育を求めるニーズがあることは認識しております。運営方法については、今後の準備期間において、庁内で検討してまいります。
幼稚園枠はセーフティネットということであるが、全ての子どもたちが同じ環境の中で生活して、学ぶことに周西幼稚園のよさがある。一部の子どもたちだけ受け入れ、その子達だけの生活はいかがなものか。	同年齢の子どもは、幼稚園枠、保育園枠に関係なく一緒に生活をします。同年齢の集団の中で、関わり合い、学び合う環境となります。

<p>こども園の場合、幼児教育終了後帰る子どもと、その後保育を受ける子どもが存在することになる。残る子どもたちは切ない思いをしまうのではないか。</p>	<p>先進地の視察に行き、その点について話を伺うと、先に帰る子どもたちの方が、「お昼寝をして、おやつを食べて、遊んでから帰りたい」という声が聞かれ、残る子どもたちは心配なかったということでした。ただし、今後開園に向けて、園児への配慮について準備室にて検討してまいります。</p>
<p>バスでの送迎はされるのか。</p>	<p>バスでの送迎は考えておりません。保護者の送り迎えを基本として考えております。</p>
<p>こども園開園に際しては、これから生まれてくる子どもたちが関わってくる。現在保育園や幼稚園に関わっていない保護者にも伝える必要があると思うが、どのように周知するのか。</p>	<p>ご意見も参考にさせていただき、ホームページ、自治会回覧、広報きみつ、報道など様々な手法を検討してまいります。</p>
<p>母子手帳を配布する機会、定期健診などの機会を利用して保護者に周知すればよいのではないか。</p>	
<p>津波などの発生の際は、川が増水し、危険性があるのではないか。</p>	<p>ハザードマップには、周西幼稚園が海拔5m、人見保育園は海拔6mという状況です。また、東京湾に10mの津波が来たという想定でも、川を遡る水は2mという予測が出されており、安全性に問題はないと考えています。</p>
<p>来年度、園児が年長だけになるので、現在の職員が減らされてしまうのか。人見保育園にいつてしまうのか。</p>	<p>今後、幼児教育と保育を融合するために、周西幼稚園の職員が保育園に行き、職員間の交流も必要だと考えます。ただし、周西幼稚園の教育を行うために必要な人的配慮は行いたいと考えております。</p>
<p>保育園は、自分の住んでいる地域の保育園しか入れないのか。</p>	<p>保育園は、保護者の就労場所なども密接に関係しており、住んでいる地域しか受け入れないということはありません。</p>
<p>財政状況などもあると思うが、市内の保育園も耐震工事などして、安全な場の提供が必要であろうと思う。</p>	<p>現在子育て支援課で計画を立てており、子育て環境の充実という面から、子育て部門とも連携を図ってまいります。</p>